



# 震災の記憶を伝え、将来の災害に備える 『人と防災未来センター』

阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に伝えようと、兵庫県が国の支援を受けて整備した「阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター」(神戸市)は、昨年4月の開館以来震災学習等に好評を得ている。センターは、震災資料の収集・保存・展示とともに、災害に関する各分野の専門家が「調査研究」「人材育成」「広域支援」の役割も担っている。展示内容は、4階から2階が展示部門で1階専用エレベーターにより4階に上がり、4階から2階への順路で、大震災の発生から未来へとつながる構成となっている。

展示構成の6つのポイント

- ① 膨大な震災資料の分類整理・展示：被災者等から収集した膨大な震災関連資料を綿密に整理し、震災直後から復興へのプロセスの中で展示している。
- ② パーソナルナビゲーションシステム：震災関連資料の持つエピソードや資料提供者の体験談等を容易に引き出すことのできるシステムとしている。日本語・英語・中国語・韓国語から今日の歩みを紹介する。
- ③ 被災者等来館者の声、映像を集積：震災の記憶を後世に伝えるため、来館者の震災体験等を音声、映像で集積している。
- ④ 市民自らが展示に参加：展示運営において、震災に関わった人々が、自ら展示に参加し、運営に協力できる仕組みを持っている。
- ⑤ 被災者の声、映像を集積：震災の記憶を後世に伝えるため、来館者の震災体験等を音声、映像で集積している。
- ⑥ 被災者等来館者の声、映像を集積：震災の記憶を後世に伝えるため、来館者の震災体験等を音声、映像で集積している。



防災ワークショップ

1. 17シアター 5  
当時を振り返り、辛かったこと、悲しかったことを思い出しなが、それを乗り越え、立ち直ろうとする気持ち、その葛藤、そして生きていく決意を描いている。

3階は、大震災の状況と教訓を、物資料・詳細データで伝える各コーナーで構成。震災を語り継ぐコーナーでは、震災に関わった人々がビデオで体験を伝えるほか、語り部が自らの震災体験を生きた中でいのちをテーマとした映像体験や、マストラクターとのコミュニケーションを通じて、震災によって再び認識した「いのちの尊厳」と、共に生きていくことの素晴らしさを考え、体験する場を提示しようとしている。

○所在地：神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2  
○開館時間：10時～18時、金・土曜は10時～20時(入館は各曜日とも閉館1時間前まで)  
○休館日：毎週月曜(月曜が祝日の場合は翌日)※G・W、夏休み中は無休  
○入館料金：小・中学生250円(200円)、高校・大学生400円(320円)、大人500円(400円)(内50名以上の団体は20名以上の団体観覧問合せ)  
Tel 078-262-5050  
URL <http://www.dri.jp>

## ラムサール条約

### 藤前干潟(名古屋)と宮島沼(北海道)が新登録、登録湿地13に

#### が新登録、登録湿地13に

国際的に重要な湿地の保全をめざすラムサール条約の第8回締約国会議が、昨年11月18日スペイン・バレンシアで開催され、名古屋市の藤前干潟と北海道美唄市の宮島沼が新たに追加登録され国内の登録湿地は13となった。藤前干潟は、シギ・チドリなどの渡り鳥が飛来する国内最大の中継地。宮島沼は、シベリアから越冬地の伊豆沼(宮城県、1985年登録)へ渡る真雁の

国内最北中継地として知られている。これまでの日本の登録湿地は北海道で5ヶ所(釧路湿原、クッチャロ湖、ウトナイ湖、霧多布湿原、厚岸湖、別寒辺牛湿原)、東北1ヶ所(伊豆沼)、関東甲信越2ヶ所(千葉谷津干潟、新所(千葉谷津干潟)、瀧佐沼)、北陸1ヶ所(石川野鴨池)、近畿1ヶ所(琵琶湖)、沖縄1ヶ所(漫湖)で新たな登録を含め13ヶ所となった。世界各国では締約国123ヶ国、登録湿地は1200ヶ所にのぼる。

近年、修学旅行の学習目的として環境学習を取り上げる学校もあり、容易に破壊されやすい重要な湿地の学習は、湿地とそこに生息する多様な植物の恵みを受けてきたわれわれが、その姿を子孫に伝える、守りながら、賢明に利用することを考えるうえでの学習要素ともなる。

ラムサール条約とは  
正式には、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」。1971年イランのラムサールで開催された水鳥と湿地に関する国際会議で採択された。容易に破壊されやすい重要な湿地を、世界各国が保全することを目的としている。条約による湿地の定義は幅広く、天然の湿地から人工の湿地まで含まれ、湿原だけでなく、川岸、海岸、干潟、水田も条約で言う湿地に含まれる。

震災直後のまち 建物や家具が倒壊し、道路が寸断され、ライフラインが途切れた。被災者は、避難先で生活しながら、復旧作業を進めていく。震災直後のまちには、多くの課題があった。震災直後のまちには、多くの課題があった。震災直後のまちには、多くの課題があった。

震災直後のまちには、多くの課題があった。震災直後のまちには、多くの課題があった。震災直後のまちには、多くの課題があった。

**動物たちとふれあながら楽しく学ぶ**  
他では体験できないプログラムが充実!

●入園受付時間  
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)  
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)

●修学旅行料金(消費税含む)  
高校生1200円 中学生900円 小学生800円  
※ガイドラジオバス1台につき1,100円

文部科学省指定・博物館相当施設  
**九州自然動物公園**  
アフリカンサファリ

〒872-0722 大分県宇佐郡安心院町大字南畑  
TEL(0978)48-2331 FAX(0978)48-2330  
ホームページ <http://www.africansafari.co.jp>

東京都交通局で発売中の  
**「都電・都バス・都営地下鉄 一日乗車券」**

体験学習・グループ活動に最適です!!  
一日中いくら乗っても700円 都区内をすみずみまで回れる。都営バスの交通網。バスだから東京がよく見える。大江戸線も利用でき、スピーディな移動も可能。

都営バス、都営地下鉄、都電に一日に限り  
**ぜったいおすすめ、乗り放題!!**

お台場にも行けるよ!!  
お台場にも行けるよ!!

中高生 ¥700 小学生 ¥350

お申し込みは簡単! 電話一本でOK!  
御宿泊先までお届けいたします。(但し、23区内に限りです。)  
お申し込みいただいた方には、都営バス路線案内図・みんくるガイドや都内の見学・体験施設をご紹介している資料等を、ご希望によりご送付いたします。

東京都交通局自動車部営業課 TEL:03-5320-6117-6114 FAX:5388-1657  
受付時間 AM9:00~PM5:00

**修学旅行資料は当社におまかせください**

1. 手づくりのしおりはユニット資料で  
●ユニットは全96種、全国の修学旅行ゾーンが16ページ、または8ページ(2色刷、カラー刷)にまとめてあります。サイズA5判で一般的な教科書と同じサイズになっています。  
●御校の旅行日程と活動内容にマッチした資料が自由に選択できます。  
●元祖「総合的な学習」資料を掲載し、写真・イラスト・図版も豊富に掲載しています。  
●旅行要項にじい込めば、さらに充実した「しおり」になります。  
●「しおり」を地元で印刷・製本される場合は折りずみ、未断裁の半製品を送付します。

2. 現地の班別自主研修は乗物ガイド&マップで  
京都散策乗物ガイド(食事・買物情報) 奈良散策乗物ガイド 京都散策マップ(B2判)  
奈良大和路散策マップ(A2判) 東京散策乗物ガイド 東京散策マップ(A2判)  
長崎散策乗物ガイド(体験・食事、みやげ情報) 長崎散策マップ(B2判)

3. 事前・事後の学習はじっくりビデオで  
京都(Ⅰ、Ⅱ) 京都散策ガイド 奈良(Ⅰ、Ⅱ) 東京散策ガイド 日光 鎌倉

カタログ・資料進呈 株式会社教材研究所 TEL.075-681-1591  
詳しくはお電話ください FAX.075-671-0538  
〒601-8417 京都市南区西九条鳥居口町5 ●<http://www.kit-net.ne.jp/> kyozei@kit-net.ne.jp

**やりたいことって何だろう、見つけよう自分の夢を。**

JR学研都市線 祝園駅  
近鉄京都線 新祝園駅  
下車バス6分  
新大阪 JR東海道新幹線  
京橋 JR学研都市線  
難波 近鉄奈良線 奈良

**私のしごと館**  
2003年 関西にオープン!

財団法人産業雇用安定センター 私のしごと館運営準備推進本部  
〒110-0016 東京都台東区台東2-27-3 NSKビル4階 Tel.03-5818-3048 Fax.03-5818-2868